

賀正

牛と共に迎える新年

都市化が進む八千代で営まれる酪農



▲「昨年はえさ代の高騰など厳しい一年でしたが、コストを下げる努力で乗り切りました。今年も新しいことに目を向け、挑戦していきたいですね」と黒崎さん(下高野の黒崎牧場で)

今年(うし)は丑年。千葉県は日本の酪農発祥の地といわれています。8代将軍徳川吉宗の時代、インドの白牛3頭を輸入。それを繁殖させ、乳製品を作ったことが始まりとされています。現在でも全国第3位の生乳生産量を誇る千葉県。八千代市も主要な生乳生産地です。人口19万人を超え、都市化が進む八千代ですが、22軒の酪農家が1,110頭の牛を飼育しています。

「意外と知られていないけれど、市内にはたくさんの牛がいるんですよ」と八千代市乳牛改良同志会会長の黒崎栄司さん。下高野にある黒崎牧場では85頭の牛と共に新年を迎えました。

※今号では市内の酪農の歴史や現況について2・3ページで紹介しします

主な内容

ページ

八千代の酪農の現況……………	2・3
公共施設のアスベスト調査結果……	3
市民の皆さんと共に2年間。	
八千代医療センター……………	4・5
1月1日～4日の休日当番医……………	6

1月12日(祝)に市民会館で成人式

今年、八千代市で成人式を迎える人は1697人です。厳粛な式典に加え、新成人が中心となって結成したプロジェクトチームが思い出に残るような記念行事を企画しています。

日時 1月12日(祝)午後0時20分から受け付け、午後1時式典開始 場所 市民会館大ホール 問い合わせ 青少年課 眞(481)0306 当日は案内状をお持ちください。また、駐車場に限りがあります。公共交通機関をご利用下さい

1月11日(日)に消防出初式

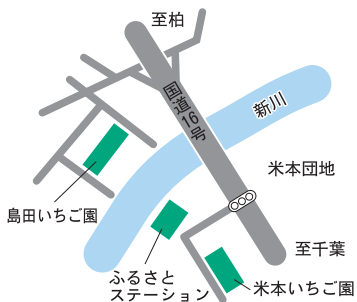
表彰式を中心に行います。
日時 1月11日(日)午前10時30分から 場所 市民会館小ホール 問い合わせ 消防総務課眞(459)2441

「いちご狩り」が始まります

【個人】 開園期間 1月6日(火)～4月中旬 開園時間 午前9時30分～午後3時 入園方法 米本いちご園：ふるさとステーション館内の自動販売機で入場券を購入し、現地へ(販売は午前9時から) 島田いちご園：直接現地へ 問い合わせ せ は、いちごハウス眞(09)24614814 は、農事組合法人島田眞(08)13069752

土曜・日曜日祝日の利用は混雑が予想されます。終了時間を早めることもありますのでご了承ください。予約はできません。

【団体】 開園期間 1月10日(土)～4月中旬 開園時間 午前の部：10時～正午 午後の部：1時～3時 場所 ふるさとステーションに集合。案内人と共に各自の車で農園へ移動 申し込み 事前に空き状況を確認のうえ、ふるさとステーション事務室眞(488)6711(眞)(488)6712へ申込書をファクスまたは持参 申し込みは原則10人以上。事前予約が必要です 料金 いずれも30分食べ放題、練乳付き。消費税込み。



期 間

1月6日(火)～2月28日(土)	小学生以上	1400円	750円
3月1日(日)～4月9日(木)	小学生以上	1050円	550円
4月10日(金)～終了日	小学生以上	1050円(いちごバック付き 団体には付きません)	550円

2歳以下のお子様をおんぶひもで背負っている場合は無料
休園日 毎週月曜日。休園日が祝日の場合は営業し翌日休園
品種 章姫、とちおとめなど(ふるさとステーション)

八千代の酪農の現況を

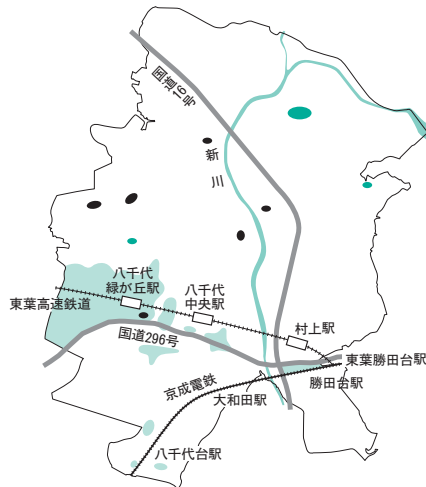


乳牛にえさを与える関谷さん

ここでは、市内の酪農の歴史や現況などについて、紹介します。

八千代の酪農の歴史

八千代の酪農は、昭和初期に乳業会社系列の牧場が東京から移転してきたことから始まります。理由は「比較的広大な土地が確保できる事」「出荷するための交通の便がいい事」などから八千代が選ばれたようです。そのため、多くの牧場は、成田街道沿いや八千代台、吉橋・高本地区にありました。



牛が飼われていた主な地域は、昭和39年当時、は平成20年現在、は継続している

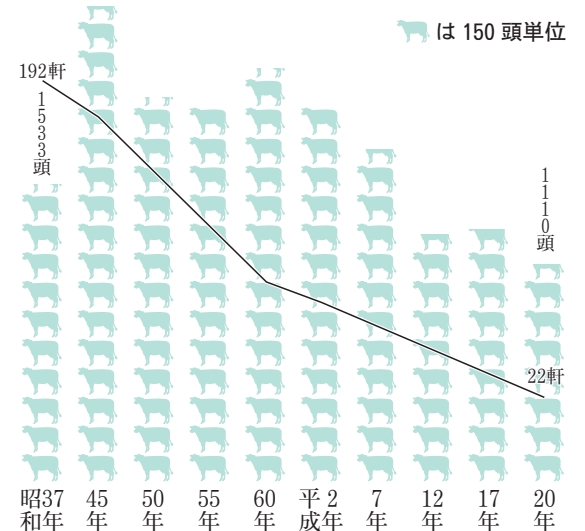
市内の牧場の現況

昭和37年には200軒近い牧場がありましたが、その後、牧場周辺の急激な都市化、後継者の不足、生乳価格の低迷などの理由により徐々に減少しています。

しかし、新たな場所に移転し、さまざまな工夫をしながら経営を続けている牧場もあります。

市内乳牛頭数の推移

市内全体の乳牛飼育頭数は、昭和45年の2,463頭を最高に、その後は、年々減少し平成20年には1,110頭となっています。また、牧場の数も昭和37年の192軒から平成20年には22軒まで減っています。しかし、1戸当たりの平均飼育頭数は、昭和37年の8頭から平成20年には50.5頭に増加しています。



牛乳は市内の工場などで各種の乳製品に加工されます

生産された牛乳は、主に、市内の牛乳加工工場に納品され、各種乳製品の原材料に使われています。ここで作られた商品は、市内の各小売店やふるさとステーションで買うことができます。

牛乳は優れた食品です



【母子保健課・塚本栄養士】
牛乳は、脂肪やたんぱく質・カルシウム・ビタミンが豊富に含まれた、栄養価の高い食品です。特にカルシウムを効率よく摂取するには、最適な食品ですね。また、骨粗鬆症や便秘予防に効果がある事は知られていますが、最近では、コレステロール値の上昇を抑えたり、体脂肪を減少させたりする効果があることも分かってきています。栄養をより効果的に摂取するために、肉や魚介・海藻・野菜類などと組み合わせてみましょう。

私たちが自信を持って作った牛乳をもっと飲んでほしい

八千代市畜産協会会長・関谷勝利さん（米本）



八千代市畜産協会会長の関谷さんに、牧場経営の現状やこれからの抱負について、お伺いしました。

何人で牛を育てていますか？

私と妻、息子の3人で、現在65頭の乳牛を飼育しています。

牧場経営で1番大変なことは？

石油価格の上昇に伴い、飼料となる穀物が、バイオ燃料を作るための原材料になってしまったことや輸送コストの上昇などによって、えさ代が数年前と比べると、約50パーセント近くも値上がりしてしまったことですね。

反面、牛乳の小売価格は数年ぶりに1リットル当たり10円上がったとは言え、経費などを差し引くと私たちの収入は数円程度しか増えていませんから。

対策として何か工夫していることは？

飼料に対するコストを少しでも軽減するために、

自給飼料の増産に力を入れています。また、牛の排泄物をたい肥化して、各企業などに卸しています。すべて自然の物なので、環境や人体にとっても優しいと、お客さんの評判もいいですね。

これから、やってみたいことは？

現在、米本にある“ふるさとステーション”で、私たち酪農家5軒が集まって、自分たちの牛乳を原料にした、アイスクリームを販売しています。

将来は、100パーセント八千代産の“ご当地牛乳”のような商品が作れたらと考えています。

皆さんに一言

私たちは“自分たちがずっと飲み続けたいような牛乳を作ろう”“高品質な牛乳を作ろう”と、みんな、えさや生乳などの品質管理、牛舎の衛生管理を厳しく行っています。その証拠に、県や国の乳牛コンテストで上位入賞したこともあります。皆さんには、私たちが作った高品質の牛乳をもっと飲んでほしいですね。

年始のごみ収集開始日と臨時収集の日程

年始のごみ収集 可燃ごみ・資源物... 5日(月)から収集開始 不燃・有害ごみ... 6日(火)から収集開始 ただし、不燃ごみの収集日が1日(例)・2日(金)に

あたる地区(コース番号9・13)は、8日(木)・9日(金)に臨時収集を行います。詳細は、下表で確認してください。

粗大ごみ 粗大ごみの電話申込(受付専用電話☎483-4506)と清掃センターへの持ち込みは、5日(月)から受け付けます。

コース	該当地域	指定袋使用			資源物		コース	該当地域	不燃ごみ	有害ごみ	可燃ごみ	缶びん類	紙パック類	紙類
		不燃ごみ	有害ごみ	可燃ごみ	缶びん類	紙パック類								
1月の資源物・ごみ収集日	1	大和田(成田街道南側) 萱田町(成田街道南側) 村上 3200・3300・3500番台の成田街道南側) 大和田新田(県道幕張八千代線より東側) 高津(県道幕張八千代線より東側)	6 第1火	20 第3火	月・水・金 12・2日は休み	木	土	9	8 臨時	15 第3木	月・水・金 12・2日は休み	缶びん類	紙パック類	紙類
	2	八千代台北	13 第2火	27 第4火	月・水・金 12・2日は休み	木	土	10	8 第2木	22 第4木	12・2日は休み	缶びん類	紙パック類	紙類
	3	八千代台西、八千代台南	20 第3火	6 第1火	月・水・金 12・2日は休み	木	土	11	15 第3木	休み	12・2日は休み	缶びん類	紙パック類	紙類
	4	八千代台東	27 第4火	13 第2火	月・水・金 12・2日は休み	木	土	12	22 第4木	8 第2木	12・2日は休み	缶びん類	紙パック類	紙類
	5	上高野	7 第1水	21 第3水	火・木・土 3日は休み	金	月	13	9 臨時	16 第3金	火・木・土 3日は休み	缶びん類	紙パック類	紙類
	6	村上団地	14 第2水	28 第4水	火・木・土 3日は休み	金	月	14	9 第2金	23 第4金	火・木・土 3日は休み	缶びん類	紙パック類	紙類
	7	村上(新川の東側) 下市場、下市場1・2丁目	21 第3水	7 第1水	火・木・土 3日は休み	金	月	15	16 第3金	休み	12・2日は休み	缶びん類	紙パック類	紙類
	8	神野、保品、下高野、米本、米本団地、堀ノ内	28 第4水	14 第2水	火・木・土 3日は休み	金	月	16	23 第4金	9 第2金	火・木・土 3日は休み	缶びん類	紙パック類	紙類

問い合わせは、クリーン推進課☎483(1)151、または清掃センター☎483(4)521へ

☎483-1151(代表)へ

紹介します

市内酪農家が生産した たい肥を使ってみませんか

市内酪農家で組織する“八千代市畜産環境保全組合”では、環境に配慮した循環型農業を目指して、米本、吉橋、尾崎にあるたい肥化施設で、完熟牛ふんたい肥を生産・販売しています。家庭菜園やガーデニングなどで使ってみたい人は、農政課へお問い合わせください。

お節のあとのデザートに ミルクくず餅を作ってみませんか



▲きな粉と黒みつをかけた
ミルクくず餅

【材料・4人前】

牛乳...250ml、砂糖...50g、片栗粉...50g
お好みで、きな粉・砂糖...適宜、牛乳...適宜、
黒みつ...適宜

【作り方】

なべに牛乳と砂糖、片栗粉を入れ、木べらなどでよくかき混ぜる。
なべを中火にかけ、木べらで絶えずかき混ぜる。くず餅が固まり始め、重くなってきたら弱火にし、一つにまとまるまで混ぜる。焦げやすいので、火加減に注意してください。くず餅をスプーンですくって味を確認し、粉っぽい場合は、加熱しながら更によくかき混ぜる。
ラップを敷いたバットにくず餅を移す。表面にもラップをかけ、上から表面が平らになるようにもう1枚のバットや皿などで押さえ、冷めるまでそのまま置いておく。
食べる30分ぐらい前に適当な大きさに切り、冷蔵庫で冷やす。冷し過ぎると固くなるので注意してください。
器に盛り、砂糖入りのきな粉、黒みつ、または牛乳をかける。

■新年のごあいさつ



社会環境の変化に応じた市政に取り組みます

八千代市長 豊田 俊郎

新年明けましておめでとございます。市民の皆さまにおかれましては、希望に満ちた輝かしい新年をお迎えのこととお喜び申し上げます。本市は、昨年10月末に人口が19万人を超え、県内7番目の中堅都市として、発展しております。昨年、タイ王国バンコクと平成元年に始まったことも親善大使の交流事業が20年目を迎えたことを記念して、友好都市提携協定を5月に締結いたしました。子ども施策では、従来の乳幼児対象の入院助成を中学校終了までとした子ども医療費助成事業の拡大や県立八千代広域公園計画事業地内に自然環境を活かした「新川わくわくプレーパーク」をオープン、福祉施策では、障害のある人や家族などが気軽に交流できる「八千代市障害者福祉センター」を開設し、教育環境の整備では、小中学校施設の耐震補強事業に着手しました。

東京女子医科大学八千代医療センターは、開院して2年が経過し355床がフル稼働し、県内2番目の周産期母子医療センターを併設した本市の中核病院として地域医療の向上に貢献しております。本年は、第3次総合計画・第4期実施計画に基づき、小中学校施設の耐震補強事業の継続を始め、市民活動団体の支援等を図り、市民とのパートナーシップによるまちづくりを進める1パーセント支援制度の導入及び新川周辺地区の道路や公園などの整備を計画的に推進していくため「八千代市都市再生整備計画」を策定します。市民が安全で安心して暮らすことができる施策として、「八千代市犯罪のないまちづくり推進条例」を本年1月1日から施行し、みんなの力で実現させていくための取り組みを推進してまいります。

さらに、第3次総合計画が平成22年度で終了するため、次期総合計画の策定に向けた準備を進めてまいりますとともに、社会環境の変化に応じた適切な対応と機転を利かせ、「当意即妙」を旨とした市政の経営に取り組んでまいります。

■新年のごあいさつ



より身近で開かれた議会に

八千代市議会議長 横山 博美

あけましておめでとございます。市民の皆様には、希望に満ちた輝かしい新春をお迎えのこととお慶び申し上げます。

現在、本格的な少子高齢化社会を迎え、新たな時代に対応した社会・経済システムへの転換が求められております。また、地方分権の進展に伴い、地方自治体の事務権限の拡大、自由度の向上など自己決定、自己責任の範囲がより一層広がるなど、市民生活に直結している地方議会の果たすべき役割も、ますます大きなものとなってきております。

また、委員会につきましては、傍聴される方の利便性を考慮し、今後定員の枠の範囲内であれば、開催中は随時受け付け、傍聴できるように改めました。より身近な議会・開かれた議会を目指し、今後さらなる検討を進めてまいります。どうぞ、今後とも温かいご支援ご協力を賜りますようお願い申し上げますとともに、皆様のご健勝とご多幸を、心よりお祈り申し上げます。

パブコメ PUBLIC COMMENT

市民の皆さんの意見を募集します

八千代市パブリックコメント手続実施要綱に基づき、八千代市における学校給食の方針と、給食センターの再配置について(素案)に対する意見を市民の皆さんから募集します。
内容 八千代市における今後の学校給食の方針と給食センターの再配置についての基本的な考え方を定めるもの。意見を提出できる人 市内に住所を有する人。市内の学校に在学している人。市内の学校に在学している児童・生徒の親族。募集期間 1月13日(火)～2月13日(金)必着。意見の公表場所 教育委員会庁舎内保健体育課 市役所1階情報公開室、支所・連絡所、公民館、図書館、市内の公立小・中学校、市のホームページ(<http://www.city.yachiyo.chiba.jp/>)。提出方法 意見募集期間中に公表する骨子案を参照してください。問い合わせ 保健体育課(481)0303

公共施設のアスベスト調査結果を公表します

市では、17年度に市内各公共施設のアスベスト(石綿)の吹き付け材及び空気中のアスベスト含有調査を実施し、アスベストが確認された施設については、除去工事などを行いました。しかし、20年6月20日に日本工業規格「JIS」が改正されたことから、除去工事などを行った施設以外の再調査を行いました。その結果、吹き付け材含有調査では、大和田・阿蘇の各公民館、市民会館、小板橋公民会館、村上・勝田台の各小学校、大和田・高津の各中学校で新しい基準値を超えるアスベストの含有が確認されました。しかし、空気中のアスベスト含有調査では、すべての施設で空気中1リットル当たりの浮遊粉じん濃度が0.3本以下で基準値(10本)を下回っていました。結果、施設の使用について安全性が確認されました。アスベストが確認された施設については、今後、改修計画を策定し、対策工事を進めていきます。また、改修が終了するまでは、定期的にモニタリング調査を実施し、安全性の確保に努めていきます。(総務課)

生涯学習ボランティアバンクに登録しませんか

生涯学習ボランティアバンク制度とは、これまでに身に付けた知識や技術をほかの人に教えたい市民の皆さんを講師として登録し、学びたい人に紹介するための制度です。生涯学習振興課では、同バンクに登録していただける人を募集します。登録できる人は、本制度の目的に賛同し、かつ次の要件をすべて満たせる人です。
登録要件 免許・資格またはそれに類するものを持っている人、もしくは豊かな経験と専門知識や技術を持っている人で講師として積極的に指導できる人。政治・宗教・営利活動を目的としない人。一定の情報公開に同意できる人。登録方法 生涯学習ボランティアバンク講師登録申請書に必要事項を書き、教育委員会庁舎内生涯学習振興課へ持参してください。申請書は同課や総合生涯学習プラザ公民館に置いてあります。問い合わせ 生涯学習振興課(481)0309

市民の皆さんと共に2年間。八千代

救急医療や高度医療など市が抱える医療課題に対応するため、市が誘致し、18年12月に開院した八千代医療センター。今回は、開院して2年が経過した同センターの現状を紹介します。

皆さんの健康を守るためより良い医療を提供します



八千代医療センター 病院長 伊藤 達雄

救急、小児、周産期に全力投球の2年間開院から2年、当センターは八千代市の中核病院として、急性期医療を中心に、特に救急医療、小児医療、周産期医療に力を注いできました。これらの面で、八千代市の医療に貢献できたと考えています。これも市医師会の先生方、関係者の皆さんのお陰だと感謝しております。

また、「やちよ健康フェスタ」には、大勢の市民の皆さんにお越しいただき、温かい言葉を掛けていただきました。大変ありがたいことだと思います。

「求心力」のある病院づくりを

全国的に医師不足による医療崩壊が大きな問題となっていますが、当センターでは、臨床研修医の受け入れを行い人材育成に努めています。幸い、希望に燃える意欲的な医師を多数採用することができました。若い医師にとって「ここで仕事をしたい」と思えるような病院は、患者さんにとっても良い医療を行っている病院である、といえます。今後も「求心力」と活力のある、魅力的な病院を目指します。

八千代を「健康モデル都市」に

将来的には、皆さんの「病気になるようにするための」健康づくりを、当センターの医師・看護師がサポートするような仕組みを作りたいと考えています。八千代が「健康モデル都市」になればいいですね。

今後もスタッフ一丸となり、市民の皆さんの健康を守るため、より良い医療を提供して参ります。

急性期医療……病気の発症直後や、病状の変化の激しい時期に行う医療のこと

スタッフ一丸となって取り組んでいます

同センターには33の診療科があり、医師・看護師など総勢約1,000人のスタッフが勤務。今回は、その中から8科の医師の皆さんを紹介します。

主な診療内容

2年間を振り返り、心に残るエピソードを。また、今後の取り組みや市民の皆さんへのメッセージを

詳しい診療内容や実績、そのほかの診療科については同センターのホームページをご覧ください
<http://www.twmu.ac.jp/TYMC/>

脳神経外科



准教授 川俣 貴一

手術...脳腫瘍など。救急医療...

くも膜下出血、頭部外傷など

開院当時はスタッフ2人で診療

をしていました。病床数も少なく、

常に満床という状態。救急対応も容易ではありませんでした。現在、当科に関してはあらゆる症状の救急患者さんに対応が可能です。手術件数も増加しました。当科は、最先端の技術・各種機器を導入しており、全国レベルの治療水準だと自負しています。今後も患者さんやご家族の希望・ニーズに合った対応を心掛け、更に努力をして参ります。

呼吸器・血管外科



准教授 関根 康雄

呼吸器系の外科疾患(肺がんなど)

腹部～足の血管閉塞を来す病気

開院当時、肺がんを患った女性

が来院されました。その患者さん

のご主人は、もっと実績のある病院に行くべきだと思われていましたが、何度も話し合いを繰り返し、手術を行いました。その結果、早期がんだったことが確認され、患者さんに「手術を受けて良かった」と言っていただけでした。話し合いを繰り返すことで信頼関係が生まれ、任せていただけたことがうれしかったです。

婦人科



准教授 正岡 直樹

婦人科

当科では、婦人科良性・悪性腫瘍、子宮脱、不妊治療(体外受精を除く)

更年期障害、月経前緊張症などあらゆる婦人科疾患に対応できる体制を整えています。

また、これまで婦人科外来は週3回の開設でしたが、昨年7月から月曜～金曜日の連日受診していただけるようになりました。何か心配なことがあれば、気軽に受診してください。

形成外科



准教授 井砂 司

形成外科

開院してすぐに皮膚がんの患者さんが皮膚再建のため来院されました。当時はまだ体制が整って

いなかったため、東京の本院での手術をお勧めしました。しかし、その患者さんば「この病院ができるのを待っていましたから、ここで手術を受けたい」とおっしゃいました。体制が整った翌月、手術を実施。患者さんは再発もなく、現在も時々診察を受けにいらっしゃいます。今後も当院が、地域の患者さんに頼られる存在であるよう頑張ります。

内視鏡科



准教授 光永 篤

内視鏡検査全般

先日、がんが進んで食べ物の通りが悪くなった患者さんの内視鏡治療を行いました。治療は、悪戦

苦闘した末に成功。その直後、患者さんが「これで飯が食える」と叫ばれたのを聞いて、大変感動しました。内視鏡は大変な思いをさせていただいた分、得るものも大きい検査・治療です。多くの皆さんに安心して検査を受けていただけるよう、経鼻内視鏡検査や鎮静下内視鏡検査など、患者さんの負担を軽減する検査法も積極的に取り入れています。

募集

ふるさとステーション等運営委員

ふるさとステーション・農業研修センターの円滑な運営を図るため、ふるさとステーション等運営委員を募集します。

応募資格 市内在住の成人で、同ステーション・センターの運営などに関心がある人。年1回程度、平日の日中に行われる会議に出席できる人。任期 21年4月(予定)～22年9月30日(木) 募集人数 1人 報酬 会議出席1回につき7000円 選考方法 書類選考 応募方法 1月15日(木)必着で、住所、氏名(ふりがな)、年齢、性別、電話番号、職業を書いたA4サイズの用紙(書式は自由)と、「農業振興と市民交流について思うこと」と題した作文(800字程度)を、〒276-0015 米本4905-1 同ステーション 488(6711)へ持参または郵送 応募書類は非公開、返却しません (ふるさとステーション)

講演会「ケータイと子どもの安全を考える」を開催

葛南地方生涯学習振興大会講演会「ケータイと子どもの安全を考える」学校・家庭・地域でできることを開催します。プロフィール 学校裏サイト、メール依存など、いわゆる「ケータイ世界」にひそむ闇から子どもを守るために何ができるのか、考えてみませんか。講師は千葉大学准教授・藤川大祐さん。事例発表「シニア世代男性の集い」英語を初歩から学ぶ寺子屋サークル」もあります。入場無料。保育あり、先着20人(要予約)。

日時 2月4日(水)午後1時～4時 場所 総合生涯学習プラザ多目的ホール 定員 先着200人 申し込み 1月5日(月)から、電話で生涯学習振興課(481)0309へ

新春八千代市書道会展を開催

市書道会による、新春にふさわしい書展を開催します。普段展示できない大きな作品も展示。入場無料。日時 1月17日(土)～19日(月)午前10時～午後5時 場所 勝田台文化センター3階ホール 講演会、思わぬ出会いがありました」講師は岩波白鵬会長。1月17日(土)午前11時～正午、同会場。問い合わせ 市書道会・井上画(484)4700 (文化・スポーツ課)

護国会などの皆さんが協働で制作したものです。内容は、「親力自己診断」「子育て豆知識」「子育てメール相談」など。携帯でも閲覧できます。サイトに関する問い合わせは、県教育庁生涯学習課043(223)4069へ。(指導課) URL <http://www.kplaza.pref.chiba.lg.jp/emanabi/>

医療センター



同センターのキャラクター「GREENS」(グリーンズ)

女性科



講師 寺本 穂波

乳腺関係、痔、泌尿器、月経前症候群、更年期の重い身体症状など急に体調が悪くなって来院し、検査を受けたけれど全く異常が見当たらなかった、という女性を多く見受けます。皆さんは「自分ではストレスを感じない」とおっしゃいますが、ストレスを自覚していないために、いろいろな症状が身体に出てしまうケースが多いようです。少しでも体調がおかしいな、と思ったら早めに受診してください。当科では、乳がんの早期発見のため、乳腺の検査・診断にも力を入れています。

リウマチ膠原病内科



准教授 中川 典明

関節リウマチなどのリウマチ性疾患、膠原病、膠原病類縁疾患、関節の腫れや痛みのため日常の動作が困難な関節リウマチの患者さんには、抗TNF製剤という注射薬を使います(一部の患者さんには使えない場合があります)。腫れや痛みがなくなり、健康な時と変わらない生活が送れるようになったと、多くの患者さんに喜ばれています。

今年1月から専門医2人体制で診療を実施。ほぼ毎日、外来診察ができるようになります。

画像診断・IVR科



助教 遠田 譲

CT、MRIなどの画像診断、IVR(放射線診断技術の治療的応用)

開院前、何度も設計図を直して、最適な動線で検査機器を配置しました。CT、MRI、血管撮影装置なども最良と思われる機器をそろえており、大変効率の良い画期的な病院だと思います。

今後も院内の各ドクターと協力して、カテーテル治療などの低侵襲治療(なるべく体に傷を付けずに行う治療)を中心に診療を行います。

医療センター この一年

同センターは、急性期医療を担う病院で、24時間365日体制の救急医療、小児医療、総合周産期母子医療センターを充実させた高機能病院。周辺医療機関と連携し、急性期医療を同センターで行い、その後は必要に応じて地域の病院などで治療を継続するという「地域連携型医療」に取り組んでいます。

フル稼働で入院・外来患者数が増加。救急車の受け入れは年間約4,200台

開院当初は150床でスタートし、昨年4月には355床フル稼働を開始。それに伴い、入院患者数が大きく増加しました。新規入院患者数は延べ7,224人。外来患者数も増加しています。1日の平均外来患者数は約700人、年間延べ19万9,356人が通院したことになります。

救急車の受け入れ数は、年間約4,200台(月平均346台)。そのうちの75%は市内、25%は千葉、船橋など周辺からの搬送です。(グラフ参照)

問い合わせ

医療内容に関すること
八千代医療センター ☎450-6000

この特集に関すること
健康福祉課地域医療室 ☎483-1151(代表)

市医師会と医療センターが手を携えて地域医療のレベルアップを



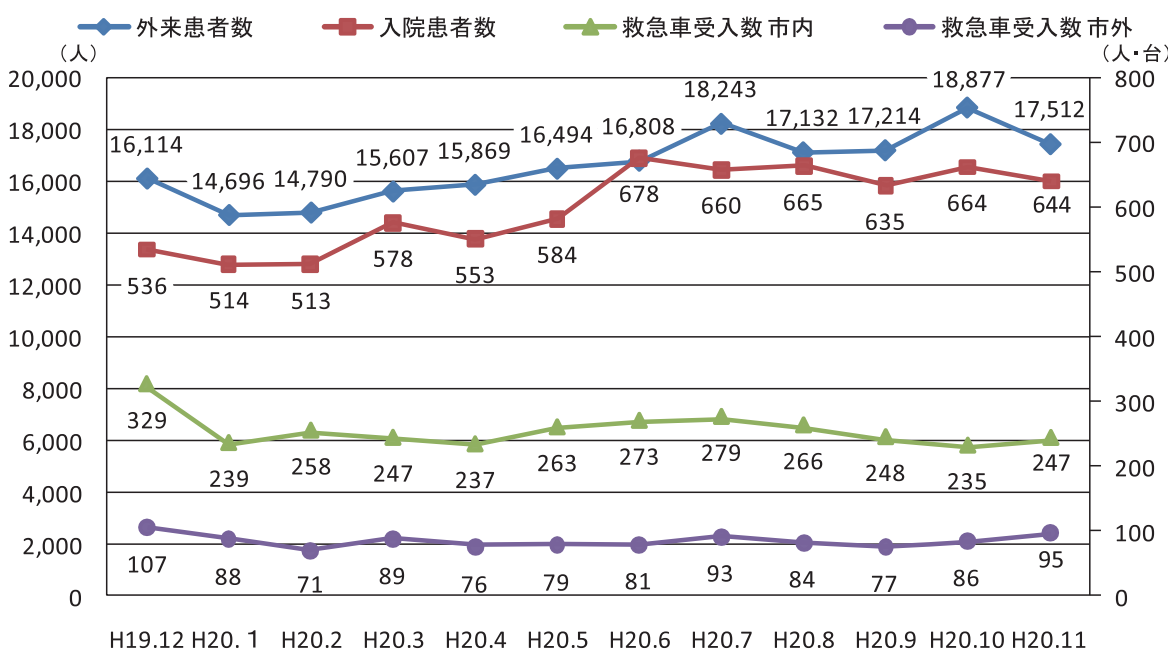
八千代市医師会 会長
木村 淑志

東京女子医科大学八千代医療センターが、市の中核病院として市民の熱い期待のもとに開院して2年が経ちました。

医療センター開院前の八千代市では、救急や高度医療の多くを市外の医療機関に頼っていました。しかし、開院により大部分の医療が市内で完結できるようになりました。

医療センターが高度医療を主として担当するのに対し、八千代市医師会の診療所・病院は「かかりつけ医」として一般的な病気の患者さんを診断・治療します。医師会の診療所・病院と医療センターが、お互いの持ち場で機能を発揮しながら連携することで、良質な地域医療が効率良く展開されます。このほかにも、医師会と医療センターが協働して、夜間小児急病センターでの診療を行ったり、講演会などを開催しています。今後も、市民の皆さんの健康を守り、地域医療のレベルアップに貢献して参ります。

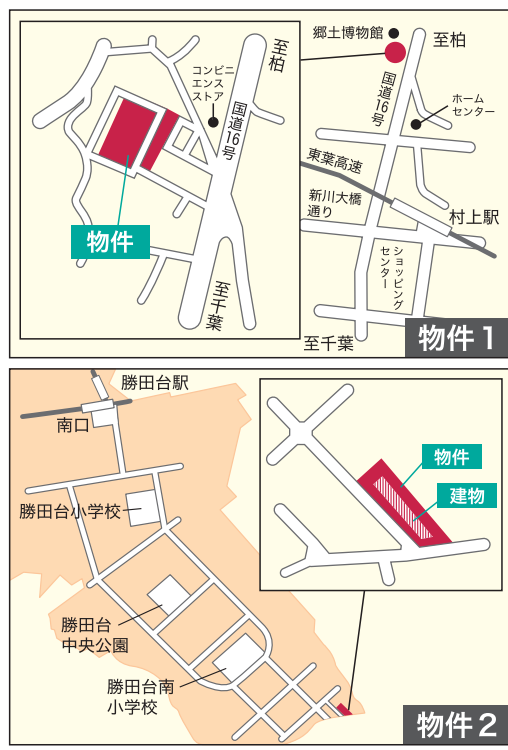
医療センター稼働状況



市有地を売却します

市では、未利用地の有効活用を図るため、市有地を一般競争入札により売却します。詳しくは、市役所3階管財課で配布している入札案内書かホームページ <http://www.city.yachiyo.chiba.jp> をご覧ください。入札申し込みの受け付けは、1月16日(金)まで。入札は1月30日(金)に行います。

【物件1】村上字殿ノ内1571番2及び1580番2(最寄駅:村上駅) 売却予定価格 1億5620万2千円 地目 宅地
実測面積 2548.16㎡ 用途地域(建ぺい率・容積率) 第一種低層住居専用地域(50%・100%)、準住居地域(第2種高度地区/60%・200%)
【物件2】勝田台6丁目28番4 現況の建物付き(最寄駅:京成・東葉勝田台駅) 売却予定価格 5729万6千円 地目 宅地
実測面積 900.18㎡ 用途地域(建ぺい率・容積率) 第一種低層住居専用地域(50%・100%) (管財課)



新春プラザ寄席を開催

若手落語家の四代目三遊亭歌奴と千葉大学落語研究会による寄席
入場無料。来場の際は公共交通機関をご利用ください。
日時 1月31日(土)午後2時~4時。開場は午後1時30分
所 総合生涯学習プラザ多目的ホール 定員 先着200人。1月4日(日)午前9時から、同プラザ窓口で入場整理券を配布。一人2枚まで。問い合わせ 同プラザ ☎487(3)718

子育て支援サイト

「親力アップいきいき子育て広場」

子育て中のパパ・ママを支援するサイト「親力アップいきいき子育て広場」ができました。このサイトは、千葉県教育委員会の指定を受け、八千代市教育委員会と市内小・中学校 NPOやPTA・保

お知らせ

市役所
〒276-8501 大和田新田312-5
☎483-1151(代表)

出産育児一時金を35万円から38万円へ引き上げ

通常の妊娠・分娩にもかかわらず、脳性麻痺になった場合に補償金として一時金600万円、分割金2,400万円の合計3,000万円が支払われる産科医療補償制度が1月1日から始まります。これに伴い市国民健康保険では、産科医療補償制度に加入している分娩機関で1月1日以降に出産した場合に限り、出産育児一時金を3万円引き上げ、38万円支給します。(国保年金課)

「第二斎場」建設用地が決定

四市複合事務組合が整備する第二斎場の建設用地は、市内桑橋字井の下の小谷津70番1他の山林、公簿面積23,338平方メートルに決定しました。

今後は、同組合が25年の供用開始に向けて建設に取り組んでいきます。(健康福祉課)

生産緑地地区の都市計画変更

八千代都市計画生産緑地地区の都市計画を12月5日付けで変更しました。変更内容は、市役所2階公園緑地課で縦覧できます。(公園緑地課)

献血

1月7日(木)午前9時30分~11時45分・午後1時~4時30分、八千代市役所
(八千代市献血推進協議会主催)

次の場合、献血できないことがあります。

▶薬を服用している...ビタミン剤や一般的な胃腸薬など、いわゆる「保健薬」は服用していても支障ありません。それ以外の薬を服用している場合や、病気の種類によっては、献血できないことがあります

▶予防接種を受けている...インフルエンザ、日本脳炎は接種後24時間、おたふくかぜ、風疹、BCGは接種後4週間献血できません

年齢や健康状態により、献血できない場合もあります。詳しくは、県船橋赤十字血液センター☎457-0711へ

保健

〒276-0042 ゆりのき台2-10
保健センター母子保健課 ☎486-7250
健康づくり課 ☎483-4646

マタニティ講座・全2回

1回目は助産師による妊婦体操と制度紹介、2回目は簡単な調理実習と歯科医師による講話など。


▶日時 2月19日(木)午後1時15分~3時45分 2月26日(木)午前11時~午後3時15分/各回15分前から受け付け ▶場所 保健センター ▶対象 初めての赤ちゃんを迎える妊娠7か月前後の人。なるべく安定期に受講を。2人目以降で参加希望の人は要相談 ▶定員 先着30人 ▶持ち物 母子健康手帳、筆記用具、飲み物。2回目は食材費150円とおにぎりなどの主食 ▶申し込み 電話で母子保健課へ

食育・歯科保健推進フォーラム

食べ物をかまないなど、子どもの食事の仕方に不安を感じることはありませんか。栄養バランスが良く歯にも良いお弁当づくりの講演、小学校の食育の取り組みの事例発表などから家庭でできる食育のヒントを見つけませんか。保育あり。要予約(1歳~就学前のお子さん先着15人)

▶日時 1月29日(木)午前9時30分~正午 ▶場所 総合生涯学習プラザ

火災・救急時には119番

救急車の適正利用にご協力ください	出動件数	11月	1~11月
	救急	545件	6,310件
	火災・その他	58件	706件

火災場所の問い合わせは☎459-0119へ

夜間・休日急病診療

▶往診はしません ▶服用中の薬、おくすり手帳があれば持参してください

やちよ夜間小児急病センター☎458-6090
(東京女子医科大学八千代医療センター内)
【小児科】毎日午後6時~11時

テレホン案内 夜間急病待機医と休日当番医

夜間急病待機医
【受付時間】平日午後7時~翌日午前8時30分
土・日曜日・祝日・年末年始 午後5時~翌日午前8時30分
内科系☎482-6870 外科系☎482-6871

休日当番医
【受付時間】日曜日、祝日、年末年始 午前8時30分~午後5時
内科系(内科小児科) ☎482-6870
外科系、その他の科目 ☎482-6871
歯科 ☎482-6872

▶電話がつかないときは市役所☎483-1151 または消防本部☎459-2441へ

▶講師 田沼敦子さん(歯科医師・料理研究家) ▶テーマ おやこで食育! 食べるちからを育てよう ▶申し込み 22日(木)までに電話で母子保健課へ

口から始める介護予防

歯科医師による口腔ケアの大切さについての講話。

▶日時 1月22日(木)午前9時30分~11時 ▶場所 保健センター ▶定員 先着50人 ▶申し込み 19日(月)までに電話で健康づくり課へ

成人歯科健診はお早めに

市の成人歯科健診は2月末日まで受診できます。健診を受けていない人は早めに受けましょう。(健康づくり課)

習志野健康福祉センターから

女性のための健康相談 ▶日時 1月9日(金)午前9時30分~11時30分、13日(火)午後1時30分~3時30分 ▶場所 習志野健康福祉センター ▶申し込み 地域保健福祉課☎477-2119

エイズ・梅毒・クラミジア・肝炎検査(予約制) 梅毒・クラミジア検査は、エイズ検査と同時にする場合のみ無料・匿名で受けられます。▶日時 1月15日(木)午後1時~2時(エイズ検査)

1月1日~4日の休日当番医

急に具合が悪くなったときは、最初に次の医療機関を受診して下さい。八千代医療センターは、入院が必要な重症患者を中心に対応しますので、皆様のご協力をお願いします。【診療時間】午前9時~午後5時(昼休みあり)時間外は「夜間・休日急病診療」をご覧ください

診療日	診療科目	当番医	住所	電話番号
1月1日(祝)	内科小児科	セントマーガレット病院	上高野450	485-5111
		細野こどもクリニック	大和田新田15高津団地1-21	480-3551
	外科・皮膚科	セントマーガレット病院	上高野450	485-5111
1月2日(金)	内科小児科	陣内歯科医院	勝田台7-30-18	486-0418
		勝田台病院	勝田622-2	482-3020
	外科・泌尿器科	うのクリニック	勝田台2-12-9	481-1929
1月3日(土)	内科小児科	勝田台病院	勝田622-2	482-3020
		すきがら歯科医院	村上2138-11	486-1182
	外科	もも脳神経・内科クリニック	八千代西929メディアパーク八千代台	405-7005
1月4日(日)	内科小児科	杉岡小児科	八千代台東1-20-7	485-3177
	外科	むらた整形外科	大和田新田99	458-0078
	産科・婦人科	勝見産婦人科	村上1113-1村上団地1-51	486-8400
1月4日(日)	内科小児科	杉山歯科医院	村上1113-1村上団地1-53	484-8640
		クリニカdeこばやし	村上4049SYM THE BUILDING22	405-6503
	皮膚科	しま小児科	勝田679	484-0558
1月4日(日)	外科	グリーンヒル野野クリニック	緑が丘1-2-10	458-6130
	皮膚科	八千代台皮膚科	八千代台西1-6-1	486-8278
	歯科	平嶋歯科医院	大和田新田63-5	450-4050

歯科診療所を除く医療機関への地図は、八千代市医師会ホームページ(<http://www.chiba.med.or.jp/yachiyo/>)で見ることができます

1月の相談案内

心あれい	福祉	高齢者総合相談	緑の相談	子どもの総合相談(0~18歳)	のこばと発達	青少年の非行	教育相談	適応支援相談	消費生活相談	女性こころの悩み電話相談	住宅耐震相談	住宅修繕業者	内職相談	職業相談	メンタルヘルス	人権相談	厚生国民年金	戸籍相談	宅地建物相談	登記測量相談	行政書士相談	予約制	行政相談
17日(土) (要予約)	火曜日13時~16時	月~金曜日 8時30分~17時	22日(木) 10時~15時30分	月~金曜日 8時30分~17時	月~金曜日 9時~17時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~16時	月~金曜日 9時~16時	火・木・金曜日 9時~16時	今月はお休みです	月~金曜日 9時~17時	火・金曜日 10時~16時	月~金曜日 9時~16時	14日(水) (予約制) 9時30分~15時30分	8日(木) 13時~16時	15日(木) 13時~16時	月~金曜日 8時30分~17時	16日(金) 13時~16時	15日(木) 13時~16時	14日(水) 9時~15時	26日(日) 9時~15時	19日(月) 13時~16時
社会福祉協議会 ☎483-3021	社会福祉協議会 ☎487-2940	月~金曜日 8時30分~17時	環境緑化公社 ☎455-4466	子ども相談センター ☎486-9988	ことばと発達の相談室 ☎486-3284	青少年センター ☎486-8866	教育センター ☎486-1019	フレンド八千代 ☎485-0059	消費生活センター ☎485-7333	男女共同参画センター ☎485-7333	建築指導課 ☎486-7250	商工課 ☎486-7250	人と求職 ☎486-7250	職業相談(1階) ☎486-7250	障害者支援課 ☎486-7250	市役所3階 第3相談室 ☎486-7250	国保年金課 ☎486-7250	戸籍住民課 ☎486-7250	13時~16時	13時~16時	13時~16時	生活安全課 ☎486-7250	13時~16時

ミニ・ガイド

1月の習志野演習場訓練日程 気象条件などにより一部変更または中止する場合があります。【落下傘降下訓練】7日(水)~11日(日)、19日(月)~20日(火)、22日(木)~23日(金) 8時~17時30分 【ヘリコプター離発着訓練】7日(水)~11日(日) 8時~20時

降下訓練始め 1月11日(日) 10時30分~12時 習志野演習場 演習場入口から会場までシャトルバスを運行。習志野駐屯地第1空挺団広報班 ☎466-2141

情報ぎやらりー

特に表示されていないものは受講無料です。詳しくは各主催者に問い合わせてください。



お話しっばい・お正月
(大和田公民館 482-0845) 市内在住の1歳児から小学校3年生対象(未就学児は保護者同伴) 先着50人程度。時1月6日(火)午前11時~正午 申当日直接同館へ

つるし難づくり・全4回(勝田台公民館 485-5202) 全回参加できる市内在住または在勤の成人女性対象。抽選10人。裁縫道具持参。時1月26日(月)・2月9日(月)・23日(月)・3月9日(月) 午前10時~正午 費4回分1,500円 申往復はがきに講座名、住所、氏名(ふりがな)、年齢、電話番号、返信先を書き1月8日(木)消印有効で〒276-0024勝田735-7同館へ郵送

おはなしと映画の会(八千代台公民館 483-5553) お話「天福地福」パネルシアターなど。4歳以上対象。時1月10日(土)午前10時30分~11時45分 申当日直接同館へ

東南ものづくり工房・和布を楽しむ~小笠のかわいいお雛さま~ 全4回(八千代台東南公民館 485-4811) 全回参加できる市内在住または在勤の成人対象。先着20人。裁縫道具持参。時1月22日(木)・29日(木)・2月5日(木)・12日(木) 午後1時~4時 費4回分3,000円 申5日(月)から電話が直接同館窓口へ

からだスッキリ! 運動はじめて講座・全4回(緑が丘公民館 489-4919) 生活習慣病予防のための運動。全回参加できる市内在住の成人対象。先着20人。動きやすい服装でご参加を。時1月20日(火)・27日(火)・2月3日(火)・10日(火) 午後1時30分~3時30分 費100円 申5日(月)から電話が直接同館窓口へ



ふるさと講座講演会
近代の印旛沼干拓と開発
(郷土博物館 484-9011)

先着100人。講師は市史執筆者の高林直樹さん。時1月17日(土)午後1時~2時30分 申6日(火)から電話が直接同館窓口へ



1月のプラネタリウム
(少年自然の家 488-6538) 小学生以上対象。時1月11日(日)・25日(日) 午前10時30分・午後1時30分/5分前までに入場 費市内

のり150円、市外の人300円 申当日直接同所へ

野鳥観察室の開放(少年自然の家 488-6538) 時1月11日(日)~3月8日(日) 午前9時~午後4時(土曜日、第1・3日曜日、祝日を除く) 申当日直接同所事務室へ

子育てワークショップ
「おしゃべり広場」お母さん、お父さん同士で子育てに関する意見交換をしませんか。保育あり。要予約。



子育てワークショップ
「おしゃべり広場」お母さん、お父さん同士で子育てに関する意見交換をしませんか。保育あり。要予約。

名称 電話番号	開催日時
こあら 450-0942	1月20日(火) 午前10時30分~11時45分
のびのび 486-6716	1月21日(水) 午後1時30分~2時45分
あいあい 482-0952	1月23日(金) 午前10時30分~11時45分



消費者教室「地上デジタル放送に関する知識~地上デジタルテレビ放送の移行に向けて~」(消費生活センター 485-0559) 市内在住または在勤の成人対象。先着30人。時1月22日(木) 午前10時~正午 申電話で同センターへ

バラづくり講習会(環境緑化公社 458-6446) 先着25人。時1月29日(木) 午後2時~4時 所緑が丘公民館 申5日(月)から22日(木)までに電話で同公社へ

普通救命講習会(総合生涯学習プラザ 487-3719) AEDを含む心肺蘇生法など。修了者には「普通救命講習修了証」を交付。市内在住または在勤の成人対象。先着20人。時1月17日(土) 午後1時30分~4時30分 費教本、消毒液代など600円 申電話が直接同プラザ窓口へ

第2回甲種防火管理資格付与講習会(消防本部予防課 459-7803) 市内在住または在勤の人対象。先着80人。時2月19日(木)・20日(金) 午前9時~午後4時30分 費テキスト代など4,300円 申1月19日(月)~23日(金) 午前8時30分~午後4時30分に申込書を同課へ持参 申込書は、8日(木)から同課及び各消防署で配布



子ども県展入賞作品の市内展(指導課 481-0301) 子ども県展の入賞作品約1,100点を展示。時1月8日(木)~14日(水) 午前10時~午後4時(11日(日)は休

館) 所学校美術館(勝田台小学校別館2階)

五市中学校合同技術・家庭科作品展(指導課 481-0301) 八千代、船橋、市川、習志野、浦安の中学校及び船橋市

立船橋特別支援学校、市川市立特別支援学校の優秀作品を展示。時1月21日(水)~25日(日) 午前9時~午後4時30分 所県立現代産業科学館(市川市)/JR本八幡駅または京成鬼越駅下車

市民伝言板と会員募集の「掲載のきまり」を変更します

「市民伝言板」会員募集は市民の皆さんが行う行事の案内や団体の会員募集をするコーナーです。より多くの皆さんに適切にご利用いただくため、広報やちよ4月1日号掲載分から「掲載のきまり」を変更いたします。

- 対象団体
市民の皆さんにより構成される任意の団体で次の要件をすべて満たすもの
- ・会の事務局などが市内にあり、市内の公共施設などを活動拠点としていること
 - ・営利、政治、宗教を主たる活動目的とする団体ではないこと
 - ・継続的に活動をしていること

原則として次のような内容のものは掲載できません

- ・営利、政治、宗教を主たる目的とするもの

- ・広告、宣伝を目的とするもの
- ・特定の団体、個人を支援または誹謗・中傷するもの
- ・掲載内容と実際の活動内容が著しくかけ離れていることが過去に確認されているもの
- ・定期的に行われている活動の案内(例:サークルの活動内容の紹介)
- ・掲載の意図や内容が不明確なもの
- ・団体が通常の活動日に実施する体験会や講習会のお知らせ(会員募集として扱います)
- ・塾及び講師自らが参加者や会員を募集するもの
- ・特定の人を対象とする行事
- ・事業所が行う教室、講座、講演会
- ・その他、行政広報としての公共性、公益性を損なうおそれがあるもの

掲載の案内

市民伝言板

- ・掲載は原則として1団体、年(1月~12月)3回までとします
- ・締め切りは発行日の約40日前までです
- ・問い合わせ先は八千代市民であることとします

申し込み方法

団体名、行事の名称・内容、開催日時・場所、費用、連絡先(ファクスをお持ちの人はファクス番号も)を書き〒276-8501市役所広報広聴課 485-4023へ郵送、ファクスまたは持参。詳しくは同課 483-1151へ

会員募集

- ・掲載は1団体、年(1月~12月)1回とします
- ・不定期掲載で受け付け順に掲載します
- ・問い合わせ先は八千代市民であることとします

申し込み方法

団体名、活動内容、日時、場所、費用、連絡先(ファクスをお持ちの人ファクス番号も)を書き〒276-8501市役所広報広聴課 485-4023へ郵送、ファクスまたは持参。詳しくは同課 483-1151へ

「掲載のきまり」を変更するにあたり、「会員募集」の受け付けは1月1日~3月31日(火)の期間休止します

市民伝言板

カウンセリング研究会 心の通い講座(体験学習)・全8回:カウンセリングを初めて学ぶ人など。1月20日(土)3月10日の毎週火曜日13時15分~15時30分 2,400円 テキスト学習・全8回:カウンセリングの基礎学習。1月14日(土)3月11日の毎週水曜日10時~12時15分 2,400円(テキスト代別)。勝田台南小学校コミュニティスクール、各回先着12人。5人未満は中止 同会・山根 484(0)715
小筆の初心者講習会・全4回 1月17日(土)・31日(土) 2月7日(土)・21日(土) 10時~12時 睦公民館 東雲会・眞島 482(0)340
新春かるた大会 1月18日(日)10時~15時 八千代自治会館 一般700円 高校生以下500円(昼食付き) 申し込みはつくばね会・松本 482(3)639へ
八千代市長野果人会総会・新年懇親会 1月18日(日)10時30分~12時 八千代文化センター。年会費1,000円 懇親会費2,000円。同会事務局・松下 483(3)946
書道展 1月21日(水)13時~20時、22日(木)10時~20時、23日(金)10時~17時、勝田台ステーションギャラリー。勝田台書道クラブ・石井 485(2)570
バスで巡る初詣やちよ八福神と郷土博物館 1月25日(日)9時30分~15時30分 八千代文化センター前集合 抽選50人。1,000円 往復はがきに住所、氏名、年齢、電話番号、返信先を書き10日(土)必着で〒276-0002 2上高野1-220-5市レクリエーション協会・種子谷 喜造 483(6)205へ郵送。2人まで連記可
家庭婦人卓球大会 市内在住または在勤の人、サークル在籍者対象。ダブルス一部・二部。ペアは当日抽選一人でも参加可。2月5日(木)9時から受け付け、市民体育館 1,000円。27日(火)までに電話がファクスで八千代市卓球連盟・徳永 484(4)3051へ
市民スキー教室(菅平高原スキー場) 小学生以下は保護者同伴。先着45人。2月6日(金)20時市役所前集合 9日(月)20時帰着予定。市役所駐車場は使用不可。中学生以上3万6,000円。小学生以下3万円(昼食、リフト代、レンタル料金別途)。31日(土)までに電話で市スキー連盟・柏木 090(2)646(5)529へ

「ちばの旬の味体験産地見学会」参加者募集

市内の酪農家の見学や、キャベツ・イチゴの収穫体験豚汁作りなど。県内在住の小学生とその保護者対象。抽選40人。2月7日(土)8時30分市役所駐車場集合。15時30分解散予定。雨天決行。子ども500円 大人1,000円。はがきに参加者全員の氏名、子どもの学年、郵便番号、住所、電話番号を書き、22日(木)必着で〒266-0001 4千葉市緑区大谷沢町4-73・2農千葉農林振興センター企画調整室 043(300)1985へ郵送(農政課)



小・中学生の力作がズラリ

八千代市子ども美術展

12月4日から8日まで、勝田台小学校内の学校美術館で市子ども美術展が開催されました。市内の小・中学生の作品、約1,300点を展示。6日の土曜日には、児童・生徒とその家族約700人でにぎわいました。ズラリと並ぶ作品の中から自分の作品を探し出すと、ちょっと誇らしげに家族に見せる子どもたち。作品と一緒に記念撮影をする姿もあちらこちらで見られました。



▲自分の作品を探し出して「私がかいたのはこれだよ。お母さんもニコリ」

お皿とおわんを持参してエコ餅つき大会

八千代の伝統文化を習おう



12月6日、文化伝承館で「八千代の伝統文化を習おう・昔遊び編 エコ餅つき大会」が行われました。これは、最近行われることが少なくなった餅つきや正月の遊びを体験してもらおうと同館が開催したもので、今年で11回目。今回からは、「エコ」な餅つき大会を目指し、はし、皿、おわんを持参してもらい、ごみの削減を図りました。

この日は家族連れなど156人が参加。同館のボランティアグループ「結の会」

の皆さんの指導のもと餅つきを体験しました。その後、つきたてのお餅を味わい、羽根つきやこま回しなどの昔遊びを楽しみました。



▲家から持ってきた器に、つきたてのお餅を入れて「いただきますー」

▲わが子が見守る中、力強く餅をつくお父さん。「頑張って」と声援を送られていました

自主防犯活動に対する感謝状の贈呈

11月25日、福祉センターで市自主防犯パトロール隊長会議が開かれ、「空き巣被害ゼロ連続達成」など自主防犯活動の成果が認められた18団体に、市と八千代警察署から感謝状が贈られました。



▲表彰式の様子

2,926人のランナーが新川周辺を力走

ニューリバーロードレースin八千代

12月7日、総合運動公園多目的広場・新川遊歩道周辺でニューリバーロードレースが開催されました。11回目となるこの大会には2,926人が参加。市内や近隣市町村からはもちろん、秋田県や広島県など遠方からも参加がありました。ランナーは1.6キロ身体障害者、2.8キロ親子ファミリー、5キロ、10キロ、10マイル(16キロ)コースに分かれ、次々とスタート。新川の風を受け、ゴールを目指しました。



▲10マイルコースのスタート地点(市民会館前)

観葉植物をもっと楽しもう

緑の講習会「カラーサンドを使って寄せ植えを作ろう」



▲6色のカラーサンドの中から好きな色を使って

八千代市環境緑化公社では、緑に親しみを持ってもらおうと講習会を開催しています。

緑が丘公民館で12月2日に行われた「緑の講習会」には、17人が参加。カラーサンドを使った寄せ植え作りに挑戦しました。この寄せ植えは、透明なガラスを鉢にし、土ではなく、色付きの砂を使って作ります。「色が混ざらないように」と教わった参加者は、色を変えるたびスプーンについた砂をふき取り、慎重に作業を重ねました。そして、作品が完成すると「きれいですね。家族に見せるのが楽しみ」とうれしそうに話していました。

やちよ俳壇

433回

小林希世子選

鯉の水脈まつすぐ冬日分かちけり
時雨るるや忠敬橋の分度器も
アロマの香纏ひて眠る近松忌
信濃路や日ざし豊かに栗弾け
大海を見はるかず崖石路の花
働きし褒美のごとき小春かな
木洩れ日の中行く家族七五三
冬萌や老後は笑顔信条に
冬紅葉小さな駅を賑はせり
美しく舞ひて落葉となりけり
今朝すでに風の尖りて冬に入る
初しぐれ携帯電話の音消しぬ

大村勝八 萱田八 米本大 勝八 勝八 勝八
学田田 田代田 和代田 千代田 千代田 千代田
町上台 西台 田台 須台 須台 須台
横野中山 戸村 秋山 西岡 手代木 津田
博 和 幸 義 裕 敏 敏

年頭のご挨拶

小林希世子

明けましておめでとございます。「やちよ俳壇」も四三三回を迎えました。このように息長く続けて来られたのも、市民の皆様のご協力の賜物であり、これからも多くの方々の共感を得られる作品を掲載して行きたいと思っております。自然界や生活の中から得た感動を綴る輪が広がるよう期待しております。

選者初吟

初日射す千年を經し杉の梢
白鳥に絢爛と湖ありにけり

希世子

【投句方法】はがきに未発表の句を三句と、住所氏名、電話番号を書き〒276-0045大和田1-38-2教育委員会庁舎内文化・スポーツ課俳句係(481)0309へ郵送。締め切りは毎月月末

文化・スポーツ振興財団自主事業

☎483-5111 www.ycp.or.jp/

新春寄席 八代目春風亭柳橋襲名披露興行
1月31日(土) 18時開演 市民会館大ホール
全席指定/一般3,200円、フレンド2,700円
団体割引(15名以上)3,000円、65歳以上3,000円
高校生以下・障害者1,600円 発売中

THE よしもとライブSHOW
(出演予定)フルーツポンチ、ハイキングウォーキング、はんこや ほか
2月11日(金)16時開演 市民会館大ホール
全席指定/前売り3,500円、当日4,000円 発売中

ザ・ニュースペーパー'09
3月14日(土) 14時・18時開演 市民会館大ホール 全席指定/
一般4,000円、フレンド3,800円、当日4,500円 発売中

来生たかおコンサート2009～余韻～
3月15日(日) 16時開演 市民会館大ホール
全席指定/一般6,300円、フレンド5,800円
発売中

星裏一版画展示室(八千代市市民会館3階)
樹シリーズ作品展Ⅱ～小さき作品を中心に～
1月14日(木)まで
樹シリーズ作品展Ⅲ～版木と共に～
1月17日(土)から